

#### 燕労災病院の理念

働く人々と、地域の人々のために最善の医療を目指します。

#### 病院の基本方針

安全で質の高い医療の提供を目指します。

勤労者の健康管理を支援します。

医療に関する教育・研修を支援します。

地域の人々の健康を守り、福祉に寄与します。

#### 目次:

*年頭のご挨拶	1
*医療安全研修会を開催しました	2
*感染性胃腸炎に気を付けましょう。	2
*医学講話予定のお知らせ	3
*編集部より	3
*外来診療科別担当医師表(2月)	4

# 燕ろうさいつうしん

【年頭のご挨拶】

燕労災病院長

宮下 薫

新年明けましておめでとうございます。  
本年もよろしく申し上げます。  
平成24年の年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。



昨年はいろいろなことがあり、慌ただしい1年でした。そして新しい年を迎えまさに、心機一転、当院は開院以来33年を迎えます。ヒトに例えると意欲満々の世代であります。地域住民の皆様の医療に更なる力を発揮してまいります。

労働者健康福祉機構は独立行政法人化して8年、政策医療も担っていますが「国立病院・労災病院等の在り方を考える検討会」の第7回会議が年末の12月27日に開かれその中で各労災病院の特性などが議論されています。その大きな流れにも注視していく必要性もありますが、現場であるこの燕労災病院で働くわれわれとしては迷うことなく、今まで築きあげてきた実績をもってこれまで通りしっかりと仕事をしていく所存であります。

さて、内を見ますと昨年は電子カルテシステムが導入されました。院内の情報共有・標準化、患者様への情報提供の道具としては極めて有用であります。しかしながら、患者の皆様には医師不足のほか7:1の体制もとれない看護師不足と何かとご負担をかけてしまっていると思います。毎年年頭にあたりスローガンを掲げていますが、今年は難しいことは言いません。職員が一致団結してより良い環境作りや最善の医療を目指して邁進して行きたいと思っております。

地域住民の皆様にとりまして、健康でよりよき年になりますよう祈念して年頭のご挨拶といたします。

## 【医療安全研修会を開催しました】

齊藤抗菌化学療法認定薬剤師により、職員を対象としたかぜやインフルエンザについての研修会が開催され、看護師を始めとして53名の参加がありました。

一般にかぜと呼ばれるもののうちウイルスがすべての原因ではなく、ウイルス以外にもマイコプラズマやクラミジアなど細菌によるものがあるため、抗菌薬が必要なかぜかどうか医師に診断してもらう必要があります。



インフルエンザにはワクチンの接種が罹患した場合の重症化防止に有効と報告があり、特に65歳以上の健常な高齢者は健康被害を最小限にすることが期待されています。インフルエンザにかかったと思ったら重症化しないためにも、すぐに医療機関にかかり流行の状況や検査による診断で48時間以内に抗インフルエンザ薬の投与を行うのが望ましく、また、小児や未成年の場合、抗インフルエンザ薬の投与の有無に関わらず異常行動を起こす危険性があるので、高熱が続く2日間は小児や未成年者が一人にならないよう配慮して欲しいと説明がありました。

## 【感染性胃腸炎に注意しましょう！】

冬の季節(11月～3月)を中心にノロウイルスによる嘔吐・下痢などの健康被害が流行しています。

### 『家庭における予防対策』

- ・最も有効な予防策は手洗いです。帰宅時、食事前には、家族の方々全員が流水・石鹸による手洗いを行うようにしてください。
- ・カキなどの二枚貝を調理する時は、中心部まで十分に加熱しましょう。(中心温度85℃で1分以上の加熱が必要です。)
- ・調理や配膳は十分に流水・石鹸で手を洗ってから行ってください。



【平成24年度 医学講話開催のお知らせ】

当院では、「地域医療を担う」、そして「勤労者医療を推進する」という観点から、地域の皆さんへ医療に関する講演を行っています。

毎回、ご聴講されている皆さんから講演者の医師への熱心な質問をいただき、ご好評いただいております。

開催場所は労災病院1階外来ホール、開始時間は18:30からとなっております。  
ご聴講は無料ですので、ぜひお越し下さい。

日付	演題	講演者
3月6日(火)	リウマチの診断と治療について	腎・透析内科部長 廣瀬医師
5月8日(火)	糖尿病と末梢神経障害について ～糖尿病でしびれを感じたら～	神経内科部長 菊川医師
7月10日(火)	膝痛、腰痛の運動療法について	リハビリテーション科技師長 内田技師
9月11日(火)	市民のための救急対応講座	新潟医療技術専門学校 麻酔科医 羽柴医師
11月13日(火)	薬の正しい飲み方について	薬剤部

都合により、講演者や演題の一部が変更になることがありますので、ご了承下さい。



【編集部より】

新しい年がスタートし、寒さが日に日に増してきましたが、皆様いかがお過ごしですか。手洗いや体調管理に気を付けて風邪、インフルエンザ、ノロウイルスを予防しましょう。  
皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。(K.S)

